

はだの歴史博物館ニュース



Vol. 14 令和6年度 春号

HADANO HISTORY MUSEUM NEWS

企画展

「幡多から波多野へ - 古代の秦野 -」

令和6年のNHK大河ドラマは紫式部を主人公とする平安時代の物語であることから、同時代への関心が高まっています。

今回の展示では、京の都を中心とした貴族社会ではなく、東国の相模国幡多郷であった秦野地域の庶民やこの地域を出身とする人物等について奈良・平安時代の遺跡から発見された遺構遺物や文献などから解説します。

日 程 令和6年4月26日(金)～7月15日(月・祝)

時 間 午前9時～午後5時まで(入館は午後4時30分まで)

場 所 はだの歴史博物館 第一企画展示室

展示内容

1.古代の秦野地域	4.秦野の平安仏が語るもの
2.遺跡にみる古代の秦野	5.藤原氏の荘園 相模国波多野荘
3.相模宿禰漆部伊波 <small>さがみのすくぬりべのいわ</small>	6.平安時代の終わり



八幡太郎義家奥州軍立の図

はだの歴史博物館 令和6年度年間行事予定

内容や開催期間期日は都合により変更となる場合もあります

予定が未定と記載してあるものについては
個別チラシや今後のはだの歴史博物館ニュースでお知らせします

企画展示 予定	予定期間	場所
桜土手古墳群調査と活用・50年の歩み	4月2日(火)～6月2日(日)	第二企画展示室
幡多から波多野へ	4月26日(金)～7月15日(月)	第一企画展示室
怪異と妖怪の世界	6月下旬～8月中旬	第二企画展示室
丹沢登山・岩田傳三郎写真展	8月上旬～10月初旬	第一企画展示室
丹沢の修験	9月上旬～10月下旬	第二企画展示室
秦野の食べ物・農業	10月下旬～令和7年1月中旬	第一企画展示室
女性に関する展示	11月下旬～令和7年1月中旬	第二企画展示室
神奈川県埋蔵文化財センター主催巡回展示	令和7年2月上旬～令和7年3月上旬	第一/二企画展示室

さくら塾 (内容は予定です)	予定期日	備考
桜土手古墳群発掘秘史	4月20日(土)	
古代相模の交易	6月下旬	
江戸時代の丹沢御林・山守	8月下旬	
秦野の地勢などに関して	10月下旬	秦野の「地勢・地質」に関する内容を予定
農業技術と農地制度に関して	12月中旬	
神奈川県埋蔵文化財センター巡回展示関連	令和7年2月～3月頃	

青空レクチャー 予定	期日	備考
今泉または上大槻の発掘調査現場	未定	
養毛地区歩き	未定	

イベント開催 予定	予定期日	備考
夏休み親子まが玉作り教室	7月下旬(4日間開催)	
古墳 de YOGA	10月頃	
指定文化財特別公開	10月31日(木)～11月4日(月)	「さくらいち」開催予定
お花見フェア	令和7年3月下旬頃	

幡多郷以前の秦野地域

企画展「幡多から波多野へ—古代の秦野—」では、奈良・平安時代の秦野地域の様子について取り上げますが、それ以前の秦野地域の様子はどうだったのでしょうか。

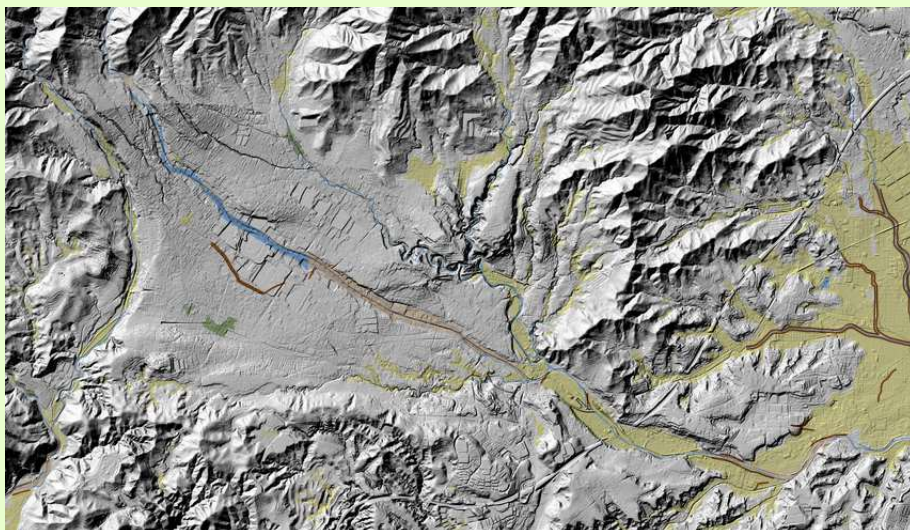
奈良・平安時代の秦野市域の大部分は、平安時代にあたる9世紀に成立した『和名類聚抄』をみると相模国余綾郡幡多郷にあたり、一部地域は足上(足柄上)郡や大住郡に属していました。それ以前の古墳時代は、師長国造と相武国造の境に位置していたと考えられています。

縄文時代の遺跡が多く所在する秦野市域ですが、弥生時代の遺跡は秦野盆地にはほとんどなく、大根・鶴巻地区に所在します。明治期の低湿地地図をみると黄色の地形が田を表しており、秦野盆地では極限られたところにおいて水田がありますが、大根・鶴巻地区では広範囲に所在することがわかります。そのため、米作りを行う弥生時代以降の集落は大根・鶴巻地区に営まれ、古墳時代、そして、奈良・平安時代まで継続して営まれます。

一方の秦野盆地では、古墳時代前期・中期の遺構遺物が東田原(東田原中丸遺跡)や今泉地区(今泉荒井遺跡群)で確認されていますが、集落が長く続くことはありませんでした。集落が継続的に営まれるのは古墳時代後期であり、竪穴建物にカマドが付くなど新しい技術が伝わってからのことです。

以後、秦野盆地では古墳時代後期から奈良・平安時代まで継続する集落が現れます。

はだの歴史博物館 学芸員 横山諒人



明治期の低湿地図
(地理院地図)

企画展

「桜土手古墳群

調査と活用・50年のあゆみ」

はだの歴史博物館には、当初桜土手古墳公園に併設された史跡博物館「桜土手古墳展示館」として平成2年にオープンした経緯があります。

桜土手古墳群では、これまで3次にわたる調査が行われていますが、その最初の調査は昭和49年2月に着手されました。令和6年は、それからちょうど50年の節目に当たります。そこで、これを記念してこの企画展を開催いたします。

日 程 令和6年4月2日(火)～6月2日(日)

時 間 午前9時～午後5時 (入館は午後4時30分まで)

場 所 はだの歴史博物館 第二企画展示室

- 展示内容
1. 開発と保存に向けた取り組み
 2. 第一次調査のころ
 3. テクノパーク構想の中で
 4. 第二次調査のころ
 5. 桜土手古墳公園・展示館の整備
 6. 桜土手古墳展示館の運営



クワ入れ式

昭和49(1974)年



秦野市文化財保護委員の発掘現場視察

昭和49(1974)年

思い出写真館

平成2年11月にリニューアルオープンした現在の「はだの歴史博物館」ですが、それ以前の「桜土手古墳展示館」はどんな様子だったのでしょうか。一部だけですが写真で振り返ってみましょう。



入り口部 象徴展示



三角ジオラマと航空写真



三角ジオラマ部分拡大



古墳の造営ジオラマ



同上拡大



地下プロムナード(現在は閉鎖)

令和6年度 第1回
「ミュージアムさくら塾」 開催のお知らせ

令和6年度 第1回目のミュージアムさくら塾を開催します。

テーマ：「桜土手古墳群発掘秘史
エピソードで綴る桜土手」

桜土手古墳群第一次発掘調査から50年の節目に、桜土手古墳群発掘調査の歴史や成果、桜土手古墳公園が整備されてからこれまでの経過について、当時のことを熟知している、はだの歴史博物館の学芸員が解説します。

日 時 令和6年4月20日(土) 午前10時～正午
場 所 はだの歴史博物館 第一企画展示室
申 込 み はだの歴史博物館に電話で事前予約
(4月2日受付開始 博物館電話 0463-87-5542)
参 加 費 200円
講 師 はだの歴史博物館 学芸員

＜はだの歴史博物館へのアクセス＞

☆小田急線渋沢駅北口より徒歩20分
〃 バス秦54 秦野駅行「桜土手古墳公園」下車徒歩2分
〃 バス秦12 秦野駅行「古墳公園前」下車徒歩3分
〃 バス渋05 高砂車庫前行「桜土手古墳公園」下車徒歩2分
☆小田急線秦野駅北口より
〃 バス秦54 渋沢駅北口行「桜土手古墳公園」下車徒歩2分
〃 バス秦12 渋沢駅北口行「古墳公園前」下車徒歩3分
☆入館無料 開館時間午前9時～午後5時 駐車場有
(月曜と祝日の翌平日・年末年始は休館)(入館は午後4:30まで)
はだの歴史博物館ニュース Vol. 14 令和6年度 春号
発行日 令和6年4月7日
編集発行 はだの歴史博物館
〒259-1304 神奈川県秦野市堀山下380-3
TEL 0463-87-5542 FAX 0463-87-5794
ホームページ : はだの歴史博物館

検索

